



福島赤十字病院

脳検診のご案内

●脳検診とは？

日本人の死亡原因第4位の脳血管疾患(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)は、一瞬にして命を奪ったり、障害や麻痺などの後遺症を起こしたりする深刻な病気です。これらの病気は発症して治療するのでは遅いとされ、発症前における予防が効果的とされています。こうした脳の病気を早期発見し未然に防ぐため、当院では「脳検診」を行っております。



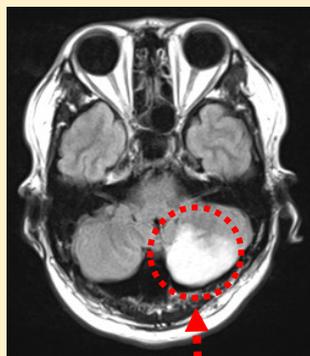
<このような方にお薦めします>

- 高血圧、糖尿病、脂質異常症の治療をしている方
- 家族に脳卒中にかかった人がいる方
- 脂肪や塩分を多く取る傾向にある方
- 心臓に病気のある方
- たばこを吸う方、吸っていた方
- 40歳以上の方



●脳検診では2つの検査を行います

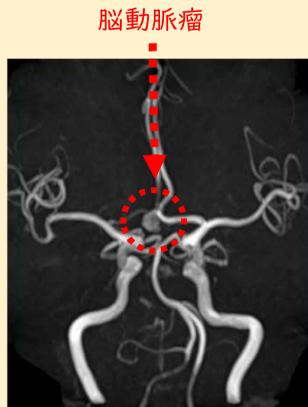
MRI



脳梗塞

磁気と電磁波によって、脳の断面を映し出します。放射線被ばくもなく、小さな脳梗塞や脳腫瘍なども発見できます。

MRA



脳動脈瘤

造影剤を使わずに脳の血管を立体的に画像化します。脳動脈瘤や脳動脈の狭窄などを発見できます。

検査結果は当院の脳神経内科医、又は脳神経外科医が異常がないか確認を行います

●発見できる疾患は？

●脳腫瘍

脳の中にできた「できもの」の総称です。脳腫瘍が発生しても、直ちに症状が現れることはなく、ある程度の大きさになって初めて様々な症状が出てきます。

●脳梗塞

何らかの原因で脳の動脈が閉塞し、血流が途絶えて脳が壊死してしまう病気です。片方の手足の麻痺やしびれ、呂律が回らない、言葉が出てこない、視野が欠ける、めまい、意識障害など様々な症状が突然出現し、程度は様々ですが多くの方が後遺症を残します。重症な場合は死に至ることもある疾患です。

●脳動脈瘤

脳血管の枝分かれ部分にできる血管の瘤（コブ）をいいます。破れていない脳動脈瘤は未破裂脳動脈瘤、破裂したものを破裂脳動脈瘤と呼びます。未破裂の状態では無症状であることが多いですが、一度破裂してくも膜下出血を起こせば約半数が死亡し、残り半分が重篤な後遺症を残す恐ろしい疾患です。

●検査の概要（健診へオプション付与、又は脳検診単独検査も可能です）

- ① 実施日 月曜日～金曜日の午後※完全予約制
(開始時間：13時/13時30分/14時/14時30分)
- ② 実施時間 約30分
- ③ 検査項目 頭部MRI、頭部MRA、頸部MRA
- ④ 検査費用 14,300円（税込）
- ⑤ 申込み 健診センター（024-534-6101※代表）
※予約受付：月～金 10時～16時

●● お問い合わせ先 ●●

〒960-8530
福島市八島町7-7
福島赤十字病院 健診センター
TEL：024-534-6101（代）
FAX：024-573-6398



※ペースメーカー、埋め込み型徐細動器、脳動脈瘤クリップ等、体内に金属を挿入した手術を受けられた方など、検査が行うことができない・もしくは注意が必要な場合がございますので、必ずスタッフにご確認ください。（受ける前に別紙「MRI検査を安全に受けるために」を必ず読んでいただきます。）

※妊娠初期、重症の不整脈のある方も、注意が必要ですのでお申し出下さい

※「鼻の部分に金属のワイヤーが入っていないマスク（布マスク等）」もご持参ください。ワイヤーが入っていないマスクがない場合は、ワイヤー入りマスクのワイヤーを抜いたものを用意して頂いても大丈夫です。